学校番号	1302

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	（学）社会科学概論	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

社会科学概論では、公共・地理総合・歴史総合の内容をさらに発展させる。私たちの世界がどのように構成されているのか。それぞれのテーマについて掘り下げていく。受講者には自分たにの身近なものがどこから来たのか関心を持ち、調べ、社会科学的に捉える力を手に入れて欲しい。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
社会科学の諸分野について理解し、それらについて調べてまとめる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
現代社会の諸問題について社会科学的に考察し、質問や意見を相手に伝える力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
現代社会の諸問題に関心を持ち、自ら情報収集し考察する意識を深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・社会科学の各分野に関する基本的な知識を身に着けている。 ・現代社会の諸問題に関する基本的な知識を身に着けている。	・現代社会の諸問題について自ら考えたことをまとめ発表することができる。 ・現代社会の諸諸問題について考察し自らの意見を発表できる。	・現代社会の諸問題について興味関心を持って学習に取り組んでいる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	現代社会の諸問題①	・私たちの身近なものでアメリカ合衆国に由来するものを発見し調べる。 ・アメリカ合衆国の歴史と日本との関わりについて学ぶ。	a:アメリカ合衆国の地理・歴史について基本的な知識を身に着けている。 b:アメリカ合衆国と日本について自分の考えを踏まえながら情報をまとめることができる。 c:アメリカ合衆国について積極的に学ぼうとする姿勢がある。	定期考査 提出物	定期考査 提出物 態度	提出物 態度
	現代社会の諸問題②	・現代アメリカと日本の関係について学び、考える。	a:現代アメリカ社会に関する基本的な知識を身に着けている。 b: 現代アメリカと日本の関係について自分の考えを踏まえながら情報をまとめることができる。 c: 現代アメリカ社会に関して積極的に学ぼうとする姿勢がある。	定期考査 提出物	定期考査 提出物 態度	提出物 態度
2学期	現代社会の諸問題③	・私たちの身近なもので東アジアに由来するものを発見し調べる。 ・東アジアの歴史と日本との関わりについて学ぶ。	a:東アジアの地理・歴史について基本的な知識を身に着けている。 b:東アジアと日本について自分の考えを踏まえながら情報をまとめることができる。 c:東アジアについて積極的に学ぼうとする姿勢がある。	定期考査 提出物	定期考査 提出物 態度	提出物 態度
	現代社会の諸問題④	・東アジア諸国と日本の関係について学び、考える。	a:東アジア諸国に関する基本的な知識を身に着けている。 b: 東アジア諸国と日本の関係について自分の考えを踏まえながら情報をまとめることができる。 c: 東アジアの諸問題に関して積極的に学ぼうとする姿勢がある。	定期考査 提出物	定期考査 提出物 態度	提出物 態度
3学期	私たちと現代社会	・現代社会の諸問題について自ら関心を持った事象について調べてまとめる。	a:現代社会の諸問題に関する基本的な知識を身についている。 b:現代社会の諸問題について調べまとめた内容を発信できる。 c:現代社会の諸問題に関して積極的に学ぼうとする姿勢がある。	定期考査 提出物	定期考査 提出物 態度	提出物 態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度